

## 世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ第 5 回シンポジウムースリランカの電力需要に応えるアップーコトマレ水力発電所建設工事

2015 年 7 月 22 日、土木会館にて国際センター主催の「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ第 5 回シンポジウム：スリランカの電力需要に応えるアップーコトマレ水力発電所建設工事」を開催した。

山川国際センター長代行から開会挨拶がなされ、国土交通省海外プロジェクト推進課の平井課長から「国土交通省のインフラシステム海外展開の取り組み」、電源開発㈱の萩原プロジェクトマネージャーから「J-POWER の国際事業と土木技術者」と題する基調講演があった。

その後、前田建設工業㈱の 4 名の技術者によるアップーコトマレ水力発電所建設工事プロジェクトの紹介では、重力式コンクリートダム、導水路トンネル、地下発電所などの工事の過程について、写真や動画を用いたわかりやすい説明がなされた。また、工事中の様々な課題をどのような工夫で乗り越えていったかについても丁寧な説明があった。

生活面でも様々な苦勞があったとのことで、特に工事開始当初は内戦中だったため、緊急事態に備えて常にパスポートとシンガポールまでの航空券等を携帯し、就業後は車両の燃料は満タンにしていたそうである。また、食事面の苦情が多く、食事の量やおかずの組合せについて試行錯誤を繰り返しながら料理人に日本の味を教え込んだとのことであった。

2007 年には、某テレビ番組で放送された「世界の果てで働くお父さんに、ありがとうを言いたい」という企画で、本講演のアップーコトマレ水力発電所建設に携わった技術者の父親が取り上げられたとのことで、その番組の様子が上映された。最後に、塚田土木学会専務理事からの挨拶があり閉会した。

今回で本シリーズも 5 回目の開催となった。国際センターでは今後も継続的に海外プロジェクトを対象としたシンポジウムを開催する予定であるので、奮ってご参加いただきたい。



建設現場のパネル展示



前田建設工業の技術者による講演

【記：国際センター情報グループ委員 後岡寿成】